

令和 5 年度 事業報告書

自 令和 5 年 4 月 1 日
至 令和 6 年 3 月 31 日

～重症児者の笑顔と未来を創る～

社会福祉法人

ふれ愛名古屋

令和 5 年度社会福祉法人ふれ愛名古屋（以下「ふれ愛名古屋」という。）が取り組む社会福祉事業および公益を目的とする事業について、下記のとおり報告します。

●第二種社会福祉事業

実施した事業

（１） 障害児通所支援事業

☐昭和拠点

- ・重症児デイサービス natsu
- ・重症児デイサービス Hana

☐港拠点

- ・重症児デイサービス hoshi
- ・重症児デイサービス mei

（２） 障害福祉サービス事業

☐昭和拠点

- ・重症児者居宅介護 haru
- ・重度障がい者生活介護かえで
- ・重症児者短期入所こかげ

☐港拠点

- ・重度障がい者生活介護 satsuki

●公益を目的とする事業

実施した事業

- ・福祉有償運送事業
- ・診療所事業

実施しなかった事業

- ・訪問看護事業

●会議の開催に関する事項

1. 評議員選任・解任委員会

(Ⅰ) 開催日時および場所

開催 無し

(Ⅱ) 議題

決議事項 無し

2. 評議員会

(Ⅰ) 開催日時および場所

第1回：令和5年6月23日（金）19：00～20：30 法人本部／web

(Ⅱ) 議題

第1回：報告事項 第8期（令和5年度）事業計画の件

決議事項 ①第7期（令和4年度）事業報告の件

②第7期（令和4年度）決算承認の件

③新役員の選任の件

④役員等の報酬に関する規程改訂の件

3. 理事会

(Ⅰ) 開催日時および場所

第1回：令和5年6月2日（金）20：00～21：45 法人本部／web

第2回：令和5年6月23日（金）21：30～21：45 法人本部／web

第3回：令和5年9月15日（金）20：00～21：30 法人本部／web

第4回：令和5年12月15日（金）20：00～21：30 法人本部／web

第5回：令和6年3月22日（金）20：00～21：30 法人本部／web

（Ⅱ）議題

第1回：報告事項 無し

決議事項 ①第7期（令和4年度）事業報告・決算承認の件
②第8期（令和5年度）事業計画承認の件
③新役員候補の件
④退職金規程の変更の件
⑤役員等の報酬に関する規程の改訂の件
⑥定時評議員会の招集の件

第2回：報告事項 令和5年6月23日評議員会決議事項の件

決議事項 ①理事長の選定の件
②業務執行理事の選定の件

第3回：報告事項 ①第8期（令和5年度）事業の進捗（4月～7月）の件

②事業所の状況報告の件

決議事項 ①令和5年10月1日付 就業規則と給与規程の改定の件
②クレジットカード規程の制定の件
③利用者預り金規程の制定の件
④請求ソフト（ほのぼの）のライセンス更新（令和5年12月）の件

第4回：報告事項 ①第8期（令和5年度）事業の進捗（8月～10月）の件

②事業所の状況報告の件

決議事項 ①第8期（令和5年度）予算の補正（一次）の件

②令和6年1月1日付 退職金規程の改定の件

③令和6年1月1日付 就業規則の別表の改定の件

④資金運用規程の制定の件

第5回：報告事項 ①みちくさの訪問診療用車両の購入の件

②第8期（令和5年度）事業の進捗（11月～1月）の件

③事業所の状況報告の件

④令和6年3月以降の名古屋市への返還金（移動支援ほか）の件

決議事項 ①第8期（令和5年度）予算の補正（二次）の件

②令和6年4月1日付 就業規則及び給与規程の改定の件

③第9期（令和6年度）事業計画の件

④第9期（令和6年度）予算の件

●寄附に関する事項

- (1) 三井住友海上火災保険株式会社 クリスマスケーキ他
- (2) 三井住友海上あいおい生命保険株式会社 クリスマスケーキ
- (3) イオン熱田店（幸せの黄色いレシート） タオルケット他
- (4) マックスバリュグランド千種若宮大通店（幸せの黄色いレシート） 敷きパッド他
- (5) 利用者保護者有志より タオル
- (6) 個人より 掛ふとんカバー、防水シート、カーシート（キャロット）他

●助成金に関する事項

- | | |
|-------------------------------|---|
| (1) 社会福祉法人 名古屋市社会福祉協議会 | 50,000 円 (福祉防災オンライン研修) |
| (2) 一般財団法人 荒川磯慈善会 | 150,000 円 (ハナ 遮光カーテン) |
| (3) 公益財団法人 みずほ福祉助成財団 | 320,000 円 (サツキ プラットフォームマット、ポジショニングクッション他) |
| (4) 中部ウォーカーソン(在日米国商工会議所 中部支部) | 220,000 円 (サツキ プラットフォームマット) |

重度障がい者生活介護 satsuki

satsukiの特徴

事業所開所10年という節目を迎えたsatsukiです。10年の中で利用者やその家族の形態も変化していき、更に利用者一人一人の希望する地域生活に寄り添っていける様に外部の協力を頂きながらスタッフの勉強会を開催しています。

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
契約者数	15	15	15	15	14	14	14	14	14	13	12	12	
延べ利用者数	113	118	121	118	101	109	115	101	99	101	98	96	1,290

医療管理	人工呼吸器	気管切開	酸素	吸引	経鼻・胃ろう	導尿	
人数	1名	3名	2名	7名	6名	1名	

*3月1日時点

職員配置	管理責任者	保育士	児童指導員	指導員	看護師	理学療法士	作業療法士
人数	1名	3名	5名	2名	7名	1名	1名

*3月1日時点

令和5年度を振り返って

今年度は少しずつ日常を取り戻していける年となりました。長い間、自粛していた外出も皆で沢山話し合い『ここなら大丈夫』『こうして過ごせば、安心だね』と行ける場所や回数を増やしていったのは嬉しいことでした。

また、コロナ禍で中止していたパン販売の再開に向けて、試作品を作ったりしながら準備を進めています。

重症児デイサービス mei

meiの特徴

港特別支援学校からも近く、放課後の利用も、時間に余裕をもって活動に取り組むことができます。近隣にはスーパーや公園、商業施設、テーマパークなどもあり気軽に外出がしやすい立地になります。活動内容では保育、介護、看護、リハビリのそれぞれ専門職も一緒になって計画し、より利用児が安心安全に楽しめるよう意見を出し合いながら取り組んでいます。

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
契約者数	27	27	27	27	26	22	22	22	22	21	21	20	
延べ利用者数	134	147	138	130	131	133	134	136	113	124	139	142	1,601

医療管理	人工呼吸器	気管切開	酸素	吸引	経鼻・胃ろう	導尿	
人数	1名	5名	3名	10名	12名	0名	

* 3月1日時点

職員配置	管理責任者	保育士	児童指導員	指導員	看護師	理学療法士	作業療法士
人数	1名	3名	4名	2名	6名	2名	1名

* 3月1日時点

令和5年度を振り返って

今年度はコロナ禍の影響はほとんど受けず、感染対策をしっかりと行った中でたくさん活動を行うことができました。

活動の範囲としては室内活動が多くなるも、季節を感じることができる活動を行いました。また、近くの公園への散歩や名古屋港水族館への外出活動を行い、利用児はもちろんスタッフも楽しく過ごすことができました。

今後は地域との交流も増やしていけるようにしたいです。

重症児デイサービス hoshi

hoshiの特徴

hoshiは港特別支援学校から3キロの下町的な地域にある事業所です。近隣の方々からも温かく見守っていただき、利用児を含めスタッフにも活動しやすい地域です。

秋のお祭りにはご近所のお友だちと交流できるよう毎年参加していましたが、ここ数年はお祭り自体が中止となり参加できていません。チャンスがあればみんなで参加したいと話合っています。

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
契約者数	15	16	16	17	17	17	17	17	17	17	17	17	
延べ利用者数	109	116	127	110	113	128	141	141	113	112	108	112	1,430

医療管理	人工呼吸器	気管切開	酸素	吸引	経鼻・胃ろう	導尿
人数	2名	4名	0名	7名	11名	1名

*3月1日時点

職員配置	管理責任者	保育士	児童指導員	指導員	看護師	理学療法士	作業療法士
人数	1名	1名	2名	1名	4名	1名	1名

*3月1日時点

令和5年度を振り返って

新しいスタッフが入り、一緒に楽しいことをたくさん提供できました。保育士が加わり、利用児との関わり方に対しての強化も同時にできた年でした。今年度は大きな事故もなく、一緒に働くスタッフに感謝をしつつ、利用児が安全に楽しい日々を送れるようにより一層邁進していきます。他県では自然災害が発生しており、いつどんなとき遭遇しても対応できるように、引き続き準備していきます。

法人全体のイベントを何年振りかに行い、参加した家族からも好評でした。今後も継続して楽しいイベントを開催していきます。

重症児デイサービス natsu

natsuの特徴

natsuは法人内で最初に開所した放課後等デイサービスです。現在は名古屋東部エリアの利用児が中心で、港特別支援学校から少し距離が離れており放課後利用時は活動時間が短くなってしまいます。そのような中でも季節感を取り入れ、年齢相応の内容にしたり、流行りの物をみんなで共有したりとスタッフ全員で工夫を凝らし「全力で楽しむ」をnatsuスローガンにして、少しでも楽しく活動できるよう日々全力を尽くしています。

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
契約者数	28	28	28	28	29	29	29	29	29	29	29	28	1,764
延べ利用者数	136	156	154	143	134	153	161	158	153	131	144	141	

医療管理	人工呼吸器	気管切開	酸素	吸引	経鼻・胃ろう	導尿
人数	2名	4名	2名	6名	11名	0名

*3月1日時点

職員配置	管理責任者	保育士	児童指導員	指導員	看護師	理学療法士	作業療法士
人数	1名	2名	4名	1名	7名	1名	0名

*3月1日時点

R5年度を振り返って

今年度は「進化」を意識して活動を行いました。感染症蔓延も下火となり、今までできなかった外出活動や中庭を活かした園芸活動、室内遊びのレパトリーの拡充に積極的に取り組み、また、地域の方との交流の機会としてハロウィンイベントも実施しました。デイサービスの活動以外にも放課後デイサービス3事業所合同の初めての保護者会の開催など新しい取り組みに挑戦した1年でした。また、職員会議では学習の時間を設け、改めて介護、看護、保育の基本を学んでいきました。

重症児デイスサービス Hana

Hanaの特徴

Hanaは当法人の中で未就学児を受け入れている唯一の事業所です。初めて家族と離れて過ごす場として、安心して頂けるような環境設定と家族以外の人との信頼関係の構築を最優先して関わっています。その中で年齢や個々に合わせた生活リズムを尊重し、発達段階を意識した関わりをすすめ、最終的には就学時のストレスが少なくなることを目標に支援しています。また、家族以外の人が子どもたちを理解し、ケアできる実績を積み重ね、ご家族が安心でき、同胞との時間を持つことができることも意識し支援しました。

保育士を中心としたスタッフが療育活動を考え、五感に働きかける活動を中心にいろいろな経験ができるように努めています。医療的依存度に関わらず、福祉と医療の多職種連携を目指し、共有した目標に向かって広い視野で子どもたちの未来につながる支援ができるよう努めています。

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
契約者数	23	23	23	25	25	25	25	26	27	26	26	27	
延べ利用者数	151	156	141	168	149	151	149	165	150	151	156	163	1,850

医療管理	人工呼吸器	気管切開	酸素	吸引	経鼻・胃ろう	導尿
人数	8名	12名	12名	15名	17名	1名

*3月1日時点

職員配置	管理責任者	保育士	児童指導員	指導員	看護師	理学療法士	作業療法士
人数	1名	4名	4名	6名	9名	1名	1名

*3月1日時点

R5年度を振り返って

今年度も昨年度から始めた参観日（運動会）を3日間行い、1日を通してたくさんのご家族が参加し、利用児の様子を見てもらう事ができました。卒園児が2名だったこともあり、卒園式には在園児（年中・年少）も参加することで式の内容も工夫しながらお祝いができ、喜んで頂けたと感じています。デイスサービスでの活動の様子などを発信する場として、毎月のおたよりを確立することもでき、またブログからInstagramに移行することで、送迎時にご家族から直接感想を頂く機会も増え、ご家族の想いを支援につなげることもできたように思います。

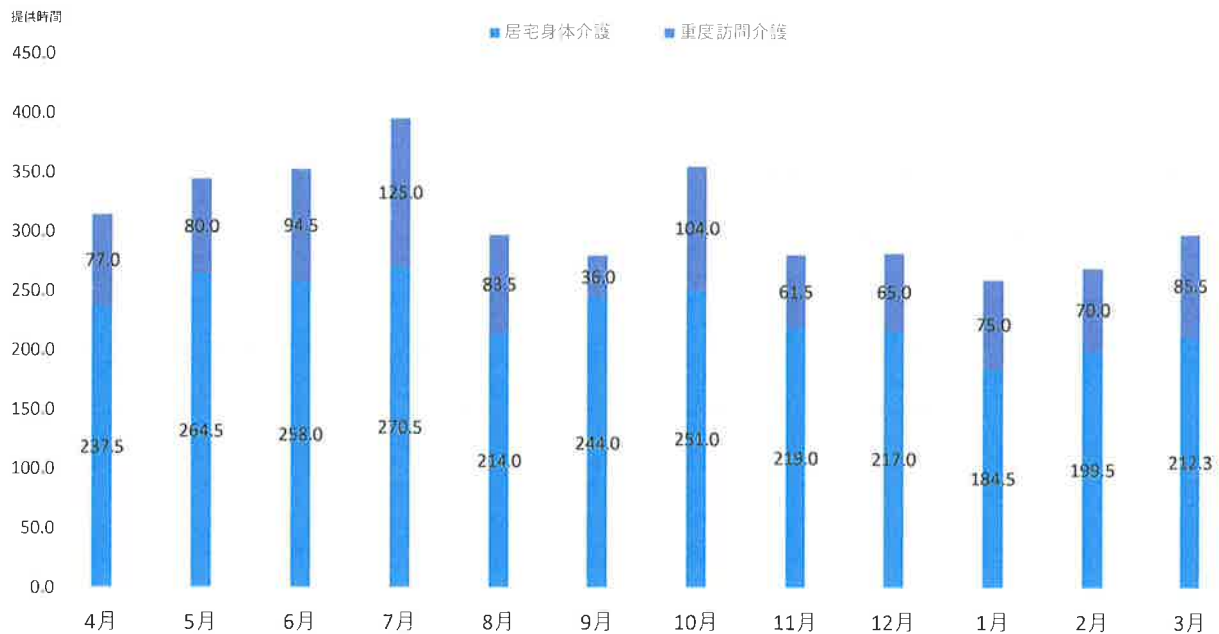
今年度は新規契約が1～3歳の6名で、全員が医療的ケア児でした。早い段階で社会資源の1つとしてデイスサービスの利用を検討される家庭が増えていることを実感し、児童発達支援の意義を考えることもできた年でもあります。子どもたちの年齢も考慮し、発達を理解しながら様々なことにチャレンジし、共に成長することができた1年でした。

重症児者居宅介護 haru

<居宅身体介護>	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
利用者数	33	33	31	32	30	31	29	29	28	28	25	27	356
総回数	265	296	295	307	246	275	281	265	249	213	224	226	3,142
サービス提供時間	237.5	264.5	258.0	270.5	214.0	244.0	251.0	219.0	217.0	184.5	199.5	212.3	2771.8

<重度訪問介護>	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
利用者数	6	5	7	6	6	6	6	7	8	8	7	10	82
サービス提供時間	77.0	80.0	94.5	125.0	83.5	36.0	104.0	61.5	65.0	75.0	70.0	85.5	957.0

令和5年度サービス提供時間推移



* 令和6年3月1日時点

職員配置	管理者	サービス提供責任者	非常勤ヘルパー	登録ヘルパー
内 訳	1名	1名	34名	6名

保有資格内訳

* 令和6年3月1日時点

介護福祉士	看護師	初任者研修	重度訪問介護	実務者研修
16名	12名	8名	2名	3名

<福祉有償運送>	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
利用者数（延べ）	1	0	1	1	1	1	1	0	2	1	1	3	13
運行数	1	0	1	1	1	1	1	0	2	2	1	3	14

* 令和5年3月1日時点

職員配置	福祉有償運送運転者
人数	12名

令和5年度の振り返りと来年度に向けて

今年度も地域の重症児者に寄り添った支援に努めてまいりました。

利用者が安心して住み慣れた地域で生活できるよう、入浴、排せつ、食事、移動など、日常生活のさまざまな側面での介助や家事援助を行い、また、利用者の心身の状態や生活環境を把握し、その方々の希望やニーズに合わせて、支援計画書を作成、モニタリングによる改善に取り組み、利用者それぞれの自立した生活に向かうサポートを行いました。

また、医療的ケアが必要な利用者や対応が困難な事例に関して、事業所内外でのケース検討会議を通じて情報を共有し、医療機関、訪問看護事業所や相談支援専門員と連携して、一体的なサービス提供を行ってまいりました。この取り組みにより、利用者のニーズにより適切に対応でき、地域生活を継続するための一助となりました。

一方で、重症児者の訪問介護には利用者個々の特性に合う専門的な知識や技術と時間が必要であり、それに対応する専門的なスタッフや資源が不足していることがあります。

利用者の身体状況の変化に伴い、高度なケアや専門的な介護サービス、医療機器などの対応が必要となり、これにより、居宅身体介護の継続が困難になる場合もあります。

そのため、適切なサポートを提供するための人材確保、専門的修練が課題となります。訪問数やサービス提供時間は前年度から一部減少しましたが、この課題に対処するために、スタッフの育成や採用に努めるとともに、業務の効率化や責任者、指導者の配置など、組織内の改善に取り組んでまいります。

ふれ愛名古屋の移動支援に欠かすことができない福祉有償運送サービスは、通院や移動介助が必要な方々の潜在的なニーズをくみ取り、徐々に運行を増やしております。

特に、通院等の移動において、専門医と医療環境を整えた総合病院への定期受診は家族の介護負担が大きく、一般のタクシーや公共交通機関の利用が難しい重症児者にとって、移動から病院内まで、介助や代替コミュニケーションの支援を一貫して行う通院介助、重度訪問介護移動を実施する上で福祉有償運送がその一翼を担い、重症児者とそのご家族の心身の負担軽減とより良い医療環境での治療や診察を地域生活の中で継続して受けることに繋がることから、このようなニーズに応えるべく体制を整えてまいります。

重度障がい者生活介護 かえで

かえでの特徴

かえでは、平成31年4月に開所したふれ愛名古屋が運営する二つ目の生活介護事業所です。学校を卒業し、社会生活を送る場所の一つとして、安心・安全・楽しく過ごしてもらえるよう支援をしています。その中で個々の希望に寄り添った支援ができるよう、支援計画を作成します。利用者と年齢の近いスタッフも多く、さまざまな活動にもチャレンジすることをすすめてきました。その中で、利用者が楽しむことのできる活動はもちろん、他者のために行う活動も考えて行っています。重症心身障がい者、医療的ケア者との関わりは福祉職と医療職の連携が必要不可欠なので、それを念頭に置きながら、スタッフ一丸となり利用者の地域生活を創るために支援しています。

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
契約者数	16	16	16	16	16	16	16	16	16	16	16	16	
延べ利用者数	157	166	165	161	158	152	154	158	156	140	149	157	1,873

医療管理	人工呼吸器	気管切開	酸素	吸引	経鼻・胃ろう	導尿	ストマ
人数	3名	4名	2名	9名	8名	0名	1名

*3月1日時点

職員配置	管理者	サービス管理責任者	生活支援員	看護師	理学療法士	調理員
人数	1名	1名	13名	6名	0名	2名

*3月1日時点

令和5年度を振り返って

今年度は、1名の新しいメンバーを迎え入れ、より一層賑やかになりました。活動では、事業所内を飾りつけしてグランピング気分を楽しんだり、いちごを吊るしていちご狩りを行ったり、昨年度にはなかった活動を考え取り入れました。また、今年度は保護者にも参加していただき3名の成人式を行いました。昨年度に続き、防災訓練だけでなく、緊急時、すぐに状況を把握して適切な対処をし、場合によっては緊急搬送を速やかにできるよう「緊急時対応訓練」を行ったり、不審者が施設内に入ってきた時の「防犯訓練」や感染症が疑われる利用者への対応や隔離方法の訓練である「感染症対策」を有事に備えて、利用者と一緒に行いました。

重症児者短期入所 こかげ

こかげの特徴

看護師・介護職合わせて2対1の人員配置とし、人工呼吸器・頻回の吸引を要する児者、動く医療的ケア児者への対応も可能です。また、感染対策の個室を設ける、緊急対応の受け入れを優先するなど、家族が困った時に寄り添えるような支援をしたいと考えています。

毎回の入浴を提供し、ベット柵などがなく、できるだけ自宅に近い状況で落ち着くことのできる環境を作り、その中で活動も行いながら年齢に関係なく交流できる場として、楽しく過ごして頂けるよう配慮しています。「また来たい。」「また預けたい。」と思うような環境と楽しさを提供できるよう工夫しています。

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
利用登録者数	122	123	123	124	126	127	128	129	129	129	129	129	
延べ利用数	148	167	158	156	165	161	159	147	135	139	152	165	1,852

登録者数 : 129 名 (3月末時点)

医療管理	人工呼吸器	気管切開	酸素	吸引	経鼻・胃ろう	導尿	ストマ
延べ人数	32名	32名	32名	55名	76名	3名	1名

職員配置	管理者	生活支援員	看護師	理学療法士	調理員		
人数	1名	9名	12名	0名	2名		

令和5年度を振り返って

毎月コンスタントに利用する方も多く、利用後に「1日ずっと機嫌がよかった。」「こかげに行きたいと言っている。」「お泊り会楽しみだね。」という家族からの声を頂くことも増えました。こかげは「楽しく、お友だちとお泊りする場所」という認識が定着しつつあるようで、うれしく思っています。

登録者の半数が0-9歳の児童であり、初めての短期入所としてこかげを選んで頂くことも多いようです。淋しい気持ちを極力軽減できるように、可能な限り寄り添い、家族がいなくても安心して宿泊してもらえるよう努めています。毎回の入浴と手作りの食事も好評で、あらゆる食形態とアレルギーにも対応し、みんなと同じものを提供しました。デイサービスと兼務しているスタッフを配置することで、利用児者の不安軽減、家族の安心につなげています。今年度も家族の体調不良や出産時、冠婚葬祭など緊急受け入れに対応し、セーフティネットとしての役目を果たすことができたと感じています。来年度から宿泊日を週3回(月・水・金)から週4回(月・水・木・金)へと増やし、さらに柔軟に受け入れを行えるように少しずつではありますが、体制を整えていく予定です。